

東京2025世界陸上

9月13日開幕

陸上の世界選手権がまた、日本で開かれる。
1991年の東京、2007年の大阪に続き、3回目。
約200の国・地域から2千人以上の選手が集い、
世界の頂点をめざす。
日本には、連覇を狙うアスリートがいる。



2022年オレゴン大会=AP



北口榛花

きたぐちはるか
1998年、北海道出身。旭川東高から日大を経て、JAL所属。21年東京五輪女子やり投げで日本勢57年ぶりの決勝進出。22年世界選手権で銅メダル。23年9月に67歳38の日本記録を樹立した。



世界陸上の特集
ページはQRコードから

「東京で、みなさんの前で金メダルを取れるように頑張りたい」

「練習でこれまでのように(腕を)振り切ることができない」。過去2年にはない苦境だった。それでも、幾多の重圧を押しつけ、満員の国立競技場に立つつもりでいる。大会の顔として、連覇を狙うアスリートとして。めざすものは、ただ一つ。

「東京で、みなさんの前で金メダルを取れるように頑張りたい」

「練習でこれまでのように(腕を)振り切ることができない」。過去2年にはない苦境だった。それでも、幾多の重圧を押しつけ、満員の国立競技場に立つつもりでいる。大会の顔として、連覇を狙うアスリートとして。めざすものは、ただ一つ。

「練習でこれまでのように(腕を)振り切ることができない」。過去2年にはない苦境だった。それでも、幾多の重圧を押しつけ、満員の国立競技場に立つつもりでいる。大会の顔として、連覇を狙うアスリートとして。めざすものは、ただ一つ。

「練習でこれまでのように(腕を)振り切ることができない」。過去2年にはない苦境だった。それでも、幾多の重圧を押しつけ、満員の国立競技場に立つつもりでいる。大会の顔として、連覇を狙うアスリートとして。めざすものは、ただ一つ。

A TRUE MOMENT

どれだけ準備しても、まだ足りない。どんな悪条件も、言い訳にはできない。セイコーは、アスリートと同じ汗をかいている。それは、スポーツだけが刻むことができる真実の瞬間をつかまえるため。A TRUE MOMENT. スポーツには、ココロや人生を揺り動かす瞬間がある。

SEIKO



スポーツタイマー

SPORTS TIMER

各種競技大会やイベントで使用できる大型タイマー。タイム計測の他にも、時刻やカウントダウン・アップなど様々な表示が可能。

